心を育てる読書活動の充実

① 令和６年度の読書状況（５月 31 日現在）※４月 19 日から貸し出し開始

	１年 （31 人）	２年 （20 人）	３年 （30 人）	４年 （18 人）	５年 （28 人）	６年 （13 人）
令和６年度５月末迄 学年読書冊数	660 冊 （21.3 冊/人）	230 冊 （11.5 冊/人）	534 冊 （17.8 冊/人）	367 冊 （20.4 冊/人）	336 冊 （12 冊/人）	217 冊 （16.9 冊/人）
令和５年度 学年読書冊数		2283 冊	3134 冊	1022 冊	1679 冊	753 冊
令和５年度 １人当たり平均読書冊数		103.8 冊	104.5 冊	56.8 冊	57.9 冊	53.8 冊

読書量の差や読むジャンルの偏りはあるが，各学年の目標冊数（低：100 冊，中：80 冊，高 60 冊）を目指して，読書活動に意欲的に取り組む児童が増えてきている。

② **朝の「読書タイム」**

興味・関心を育てるために，月・木・第２土曜日に「読書タイム（第２土曜日は「なかよし読書」）」を設定している。また，地域や保護者の読み聞かせグループによる読み聞かせを行い，読書推進を行っている。

③ **児童・職員による読み聞かせ**

第２土曜日の朝の時間を活用し，６年生による読み聞かせ（「なかよし読書」）を行っている。また，昼休みに，読書委員会の児童による読み聞かせも行っている。11 月の読書月間には，教職員による読み聞かせも実施している。

④ **読書ボランティアとの連携**

毎週月曜日の朝の時間に，「虹色の花」（地域の有志で結成）による１年生への読み聞かせを行っている。また，毎月１回朝の時間に，「お話玉手箱」（保護者）による読み聞かせを実施している。

⑤ **読書月間の取組**

11 月に読書月間を設定し，本の貸出し冊数を増やすことや職員の読み聞かせの実施，図書しおりの作成及び配付，感想画の発表掲示など，様々な取組をしている。また，この期間には，読書祭りも実施される。内容としては，読書感想文や多読者の表彰，「お話玉手箱」によるお勧めの本の紹介や劇などを行っている。

⑥ **家庭読書**

毎月 23 日を親子読書の日と設定し，親子で読書に親しむことを推奨している。学年の実態に合わせた読書の軌跡となる「読書カード」にも取り組み，本の紹介を行っている。※家庭教育学級との連携

地域の方による読み聞かせ

保護者による読み聞かせ

教職員による読み聞かせ（昨年度）

読書祭り（昨年度）